令和８年度地域連携推進会議　報告書

日　時：令和８年 10 月 29 日（木）　13:30～14:30　[施設見学 14:30～15:00]
会　場：ファミーユピュア共有部
出席者：M 様（のぞみ会）、F 様（鶴巻民児協）、保佐人 T 様（ご家族代表）、K 様（利用者代表）、
管理者、グループホーム世話人２名

1. 開会挨拶
管理者よりご挨拶。地域連携推進会議についてご説明及び配布資料確認。

2. 出席者自己紹介
各出席者より順に自己紹介。

3. 地域推進連携会議について
管理者より会議の目的、内容、効果について資料に基づきご説明。

4. 入居者からグループホーム生活の感想
入居者 K 様よりグループホームでの生活についてのお話。

5. 令和７年度事業報告及び、令和８年度状況報告
管理者より資料に基づきグループホームの概要、支援内容等、年間スケージュール報告、今年度の状況についてご説明。

6. 質疑応答　（・質問者：内容、　➡　返答）
・M 様より（のぞみ会）：入居者の平均年齢は？利用者の障害種類は？
➡　各グループホームにより平均年齢は違うがファミーユは 30 代から 60 代の方が利用中。平均年齢は 40 半ば位。利用者様は精神障害、知的障害、依存症。

・M 様より（のぞみ会）：夜間勤務時間や、宿直職員が居るのか？
➡　当グループホームは最長 21 時まで職員が勤務しているが、職員不在の時間帯は夜間携帯電話にて対応を行っている。令和７年度までは職員３名が夜間携帯電話を所持していたが、令和８年度より夜間対応携帯を１本にし対応を行うようになった。

・F 様より（鶴巻民児協）：共有スペースの使い方は？
➡　日中は職員の作業場であるが、夕方は利用者様の食事スペースとして利用している。

・M 様（のぞみ会）：グループホーム利用者の日中活動内容は？土日の食事はどうされている？
➡　就労支援 B 型事業所への通所、箱根へ清掃の仕事等に行かれている。昼食は各自、活動場所で済ませておられる。当グループホームの食事提供は平日のみのため、土日祝日は各自で用

意をされている。当グループホームは安全のため、ガス調理機は使用できないため電子調理機を使用し調理をされている方もいらっしゃる。また、宅配弁当やお店でお弁当等を購入される方もいらっしゃる。

・F 様より（鶴巻民児協）：皆さんお風呂はどうされていますか？

➡ 各自お部屋にお風呂がついており、ご自分で入られている。

・M 様（のぞみ会）：1 か月の利用料は？

➡ ファミーユⅠ,Ⅱは 1 か月の利用料は 62,000 円。内訳は居室利用料 42,000 円、1 か月の食費 17,000 円、日用品費 1,000 円、修繕費積立金 2,000 円。プラス国から補足給付費をそれぞれ 1 か月 10,000 円入ってくるため利用者様には 1 か月 52,000 円をお振込みいただいている。

・F 様より（鶴巻民児協）：利用者の生活保護受給率は？

➡ 定員 21 名の半数程度。障害年金と生活保護の併用者も入れると 3 分の 2 くらいです。

・保佐人 T 様（ご家族代表）：災害時の支援者の登録は？

➡ F 様より（鶴巻民児協）お持ちの情報提供とお話。
秦野市では要支援者名簿はあるが障害等級の高い要支援 5 や 6 の方等でグループホームにお住いの方は入っていない。民生委員も地区の方と年 1 回くらいは顔を合わせられるが実際は厳しいと思う。グループホームにお住いの方同士で助け合いながら避難していただけるといいのではないだろうか。

・保佐人 T 様（ご家族代表）：災害時にそなえた地域連携も進めていただきたい。また、成年後見制度の法改正が 2,3 年後にあるので地域の方々にお願いする事も増えてくると思います。お互いに協力しながらやっていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

7. グループホーム　見学　14:30～15:00

・ファミーユⅠ⇒　ファミーユⅡ⇒　スカイコートの順に見学。

以　上